



おきなわTOWER

一般社団法人 沖縄総合無線センター

〒900-0027 沖縄県那覇市山下町18番26 山下市街地住宅 B-205 TEL: 098-996-3304
E-mail: info@okinawatower.or.jp http://www.okinawatower.or.jp FAX: 098-996-3334

局舎：
沖縄県島尻郡南風原町字新川
TEL: 098-889-7180

移動局通信エリアの拡大！ 無線局維持コストの削減！ 災害時の通信確保！（非常用発電機を完備）

令和4年度通常総会

令和4年5月20日(金)、沖縄産業支援センターに於いて、令和4年度通常総会を開催しました。

総会では、令和3年度事業・収支決算報告、監査報告、令和4年度事業計画(案)、令和4年度収支予算(案)、令和4年度役員の一部改選(案)が審議され、全会一致で承認されました。

役員の一部改選は、次のとおりです。

理事 石川 哲也 沖縄乗用自動車事業協同組合副理事長

監事 野崎 洋一 沖縄ガス株式会社総務部長

総会終了後、当センター事業の発展に貢献された豊見山様に感謝状を贈呈しました。

感謝状 株式会社沖縄交通取締役 豊見山 安蘭 様



おきなわTOWER 目次

CONTENTS

- 1 令和4年度通常総会
- 2 TOPICS
 - I 令和4年度通常総会
 - ・会長あいさつ
 - II 非常用発電機の実負荷試験
 - III タクシー集中配車相談会・デモンストレーション
- 3 INFORMATION
 - 沖縄総合通信事務所
 - 日本無線協会沖縄支部
 - 日本アマチュア無線振興協会
- 4 おきなわ Tower Office

SCHEDULE

- | | |
|----|--------------------------------------|
| 6月 | 下旬 非常用発電機負荷試験 |
| 7月 | 上旬 summer号発行 中旬 定期保守点検 下旬 局舎点検 |
| 8月 | 上旬、下旬 保守点検 |
| 9月 | 上旬、下旬 保守点検 中旬 局舎設備、鉄塔 総合点検 |



会長あいさつ

会長 親 泊 一 郎

令和4年度の通常総会を開催するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、大変ご多忙中のところ、ご出席を賜り、日頃から当センターの事業運営に会員はじめ関係者の皆様には温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。また、本日、感謝状を贈呈されました豊見山様におかれましては、当センター事業の運営に多大なご尽力を賜り、感謝を表するとともにお礼を申し上げます。

ロシアのウクライナ侵攻による戦場の映像を見るたびに、沖縄戦が蘇り大変心を痛めております。この戦争は多くのウクライナ一般住民が犠牲者になり、また、世界的なエネルギーや食料問題を引き起こし、また、世界経済にも大きなダメージを与えています。外交展開により、危機を回避し、一日でも早くこの戦争が終結することを願っております。

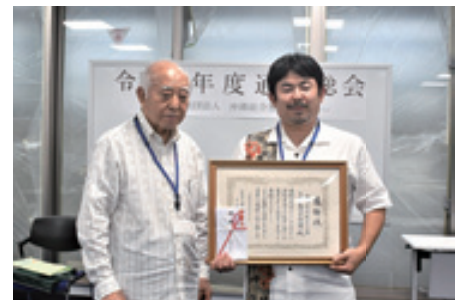
さて、令和3年度は、課題でありました非常用発電機を更新することができました。令和4年度は、7年ぶりに鉄塔の修復と全面塗装を行います。

コロナ禍で職場では、テレワークやワーケーションが導入され、人流の減少は、タクシー業界にも大きな影響を与えています。タクシーの配車業務は、アプリ利用などスマート化により自動配車が進み、自営無線利用が減少しております。今後、自営無線によるタクシーの集中配車化など検討してまいります。

今後とも会員の皆様がおきなわTOWERを利用し、地域経済に貢献出来るように事業運営に万全を期していく所存でございます。引き続き、当センターへのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議 事

- (1) 第1号議案 令和3年度事業報告、収支決算報告及び監査報告
- (2) 第2号議案 令和4年度事業計画(案)
- (3) 第3号議案 令和4年度タクシー事業者会費の減額について(案)
- (4) 第4号議案 令和4年度収支予算(案)
- (5) 第5号議案 役員の一部改選(案)
- (6) その他



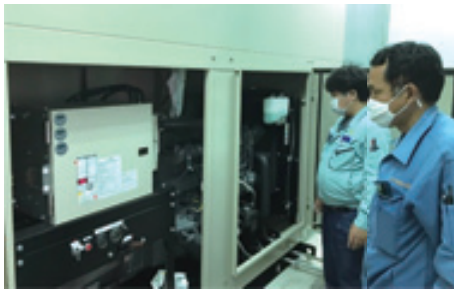
退任された豊見山様に感謝状を贈呈

～ 非常用発電機の自動運転と電源供給点検を実施 ～

6月28日(火)、10時から(一財)沖縄電気保安協会による非常用発電機の法定点検を実施しました。

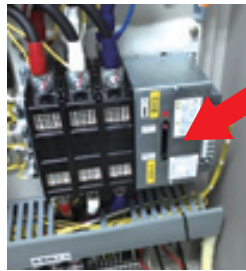
法定点検は、局舎の商用電源を手動により切断し、非常用発電機の自動運転と局舎への電源供給状況について点検するものです。点検の結果、商用電源の切断とともに非常用発電機が自動的に稼働、非常用発電機からの電源供給に瞬時に切り替わり、安定的な電力供給されていることが確認されました。

全ての設備が正常に動作していることが認められました。



保守業者による非常用発電機の点検

電源の自動切換え装置



200V

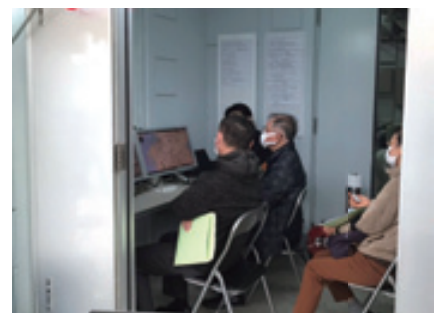


100V

「タクシー集中配車相談会と配車システムデモンストレーション」の開催

タクシー配車のIP無線化によりアプリ配車など配車システムが多様化している中で、おきなわTOWER施設を活用したタクシーの集中配車化を検討するため、タクシー事業者会員を対象にした相談会と新潟通信機(株)のシステムを活用したデモンストレーションをおきなわTOWER局舎で行いました。

システムのイメージは、従来の自営無線とIP無線を組み合わせた多機能クラウド配車システムを活用し「おきなわTOWER」局舎で集中した配車を行うもので、パソコンやタブレットでの配車も可能で、また、各タクシー会社での運行状況も確認できます。



総務省沖縄総合通信事務所

Information I

総務課

◆ 令和4年度「電波の日・情報通信月間」記念表彰

総務省沖縄総合通信事務所及び沖縄電波協力会は、令和4年6月1日に令和4年度「電波の日・情報通信月間」記念式典を開催し、電波利用及び情報通信の発展に貢献した個人・団体に対して記念表彰を行うとともに、社会福祉施設に地上デジタル放送受像機を贈呈致しました。

また、「沖縄デジタル映像祭 2021」で最優秀賞を受賞した作品が「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞を受賞しました。

□ 沖縄総合通信事務所長表彰

【電波の日表彰】

我喜屋 宗信（沖縄県電波適正利用推進員）

【情報通信月間表彰】

総合学園ヒューマンアカデミー那覇校

□ 情報通信の安全安心な利用のための標語

【学校部門】

竹富町立竹富中学校

受賞標語：

「その人の 画面にみえない 恐ろしさ」

□ 沖縄電波協力会長表彰

砂邊 孝榮

（一般社団法人全国船舶無線協会沖縄支部長）

□ 「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞

根間 笑花（沖縄県立芸術大学）

作品名：WITCH CRAFT

□ 4Kテレビの贈呈

特定非営利活動団体 のぞみの里

就労継続支援B型事業所 Common's

（敬称略）



記念式典の様様

◆ 沖縄復帰50周年記念特設サイトを開設

沖縄総合通信事務所では、沖縄が本土に復帰して今年で50年目となることを記念して、特設サイトを開設しました。特設サイトでは、情報通信関係の皆様からお寄せいただいたメッセージの掲載のほか、沖縄を巡る情報通信のあゆみを紹介させていただいています。

ぜひご覧いただき、今後の沖縄管内における情報通信の発展の一助としていただければ幸いです。

○ 沖縄復帰50周年記念特設サイト

<https://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/fukki50.html>

沖縄総合通信事務所、重点施策を公表

沖縄総合通信事務所では、令和4年度重点施策を公表しました。



○ 情報通信おきなわ 2022

https://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/public/joho_top.html

◆「地域情報化アドバイザー」派遣申請を受付けています。

総務省では、地方公共団体等からの求めに応じて専門家を派遣し、ICT 利活用に関する助言等を実施する、令和 4 年度「地域情報化アドバイザー」に係る派遣申請を受付けています。県内各市町村等からの積極的な申請、活用をお願いします。

○申請期限

12/23（金）まで毎月末を期限に随時受付。複数回の申請期限を設けて派遣申請を受け付け、審査の上派遣を決定します。

○申請方法等

地域情報化アドバイザー専用サイトより申込。
<https://www.r-ict-advisor.jp/>

○問い合わせ

一般財団法人全国地域情報化推進協会
<https://www.applc.or.jp/>
E-mail : info@r-ict-advisor.jp



◆「実践的サイバー防御演習（CYDER）」受講申込を受付けています。

総務省は、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）を通じ、国の機関、指定法人、独立行政法人、地方公共団体及び重要インフラ事業者等の情報システム担当者等を対象とした体験型の実践的サイバー防御演習（CYDER）を実施しています。CYDER では、セキュリティインシデントが発生した際の対応手順や事前の備え等について学ぶことができます。関係する皆様の積極的な受講をお願いします。

○開催概要

集合演習：全国47 都道府県において合計100 回程度開催予定。

オンライン演習：オンライン標準コース（初級）は、5/24より受講申込み開始。オンライン入門コースは、令和5年1月開講予定。

※沖縄での集合演習開催日程。

(1) A コース（初級）：9/21（水）

(2) B-1 コース（中級）：11/16（水）

○申込方法等

CYDER Web ページより申込。
<https://cyder.nict.go.jp/>

○お問い合わせ

NICT サイバートレーニング事業推進室

TEL：042-327-5612

E-mail：nct@ml.nict.go.jp



CYDERパンフレット(左)、ポスター(右)

◆「沖縄デジタル映像祭2022」の作品を募集しています。

沖縄総合通信事務所は、沖縄情報通信懇談会との共催により、地域発デジタルコンテンツの制作促進やデジタル映像クリエイターの育成を目的として実施するデジタル映像コンテスト「沖縄デジタル映像祭2022」の作品を募集し

ています。

応募方法等の詳細は、次のサイトをご覧ください。

https://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/hodo/2022/22_06_09-001.html

沖縄デジタル映像祭2022 作品募集

OKINAWA DIGITAL IMAGE FESTIVAL 2022

部門毎に、デジタル形式で表現・編集されたデジタル動画コンテンツ(コンピュータ・グラフィックス(CG)を使用した映像、CGまたは合成処理によって実写映像を加工・編集する特殊視覚効果(ビジュアル・エフェクト)を使用した映像等)を募集します。

- ・募集期間 6月9日(木)～9/30(金)
- ・作品部門 超短編(15～60秒)、短編(1～5分)、CM(15又は30秒)
- ・応募方法 「募集要項」に基づき、応募用紙を事務局あて提出。

※映像祭2022コンテンツセミナー：7/13(水)、上映会・授賞式：12月予定

◆多良間村に対し「『新たな日常』の定着に向けたケーブルテレビ光化による耐災害性強化事業」及び「高度無線環境整備推進事業」に係る補助金の交付を決定

総務省は、令和4年度当初予算「『新たな日常』の定着に向けたケーブルテレビ光化による耐災害性強化事業」及び「高度無線環境整備推進事業」に係る補助金の交付先について、以下のとおり多良間村に5月30日付で補助金の交付を決定しました。

『新たな日常』事業は、ケーブルテレビ事業者のネットワークについて、光ケーブル化によって耐災害性を強化し、災害時等の確実かつ安定的な情報伝達の確保を図るため、その整備費用の一部を補助するものです。また、高度

無線環境整備推進事業は、条件不利地域において、地方公共団体、第三セクター法人、電気通信事業者が高速・大容量無線通信の前提となる光ファイバを整備する場合に、その整備費用の一部を補助するものです。

交付決定の概要は以下のとおりです。

●報道資料 URL

https://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/hodo/2022/22_05_30-001.html

https://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/hodo/2022/22_05_30-003.html

| 補助事業名 | 事業費(千円) | 補助金額(千円) | 整備地域 |
|--------------|---------|----------|--------|
| 『新たな日常』事業 | 97,011 | 48,505 | 多良間島全域 |
| 高度無線環境整備推進事業 | 90,318 | 60,212 | 多良間島全域 |

◆株式会社FMやんばる、多野岳に中継局を整備
～民放ラジオ難聴解消支援事業の交付を決定～

総務省は、令和4年度当初予算「民放ラジオ難聴解消支援事業」に係る補助金の交付先について、以下のとおり株式会社FMやんばる(沖縄県名護市所在)に5月31日付で補助金の交付を決定しました。

今後、同社が名護市多野岳に中継局を整備することで、名護市の東部及び北部地域の難

聴エリアが解消されます。

また、今後、中継局の整備に伴い周波数の見直しも予定されています。

交付決定の概要は以下のとおりです。

●報道資料 URL

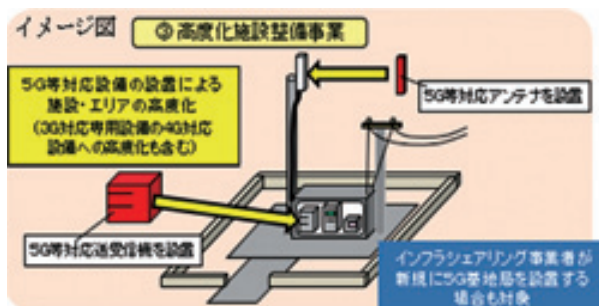
https://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/hodo/2022/22_05_31-002.html

| 団体名 | 事業費(千円) | 補助金額(千円) |
|------------|---------|----------|
| 株式会社FMやんばる | 12,081 | 8,054 |

◆ 糸満市東里上里原地区における5Gエリアの展開を支援 ～全国初となるインフラシェアリング基地局に対する補助金交付を決定～

総務省はこのほど、株式会社 JTOWER 及び 楽天モバイル株式会社から申請された携帯電話等エリア整備事業（高度化施設整備事業）に対し、補助金の交付決定を行いました。今回は、全国で初めてとなるインフラシェアリング事業者（※）及び携帯電話事業者が共同で整備する5G基地局に対する補助金交付の決定となります。

事業完了後は、実施地区のエリア内において、「高速大容量」「低遅延」「多数同時接続」などの5Gサービスが利用できるようになります。



（※）自らは携帯電話サービスを行わず、専ら複数の無線通信事業者が鉄塔やアンテナなどを共用（インフラシェアリング）して携帯電話サービスを提供するために必要な設備を整備する事業者をいいます。

◆ 沖縄地方非常通信協議会 令和4年度定期総会・防災通信講演会を開催

沖縄地方非常通信協議会（会長：総務省沖縄総合通信事務所長 柳島 智）は、4月20日、那覇市内において、定期総会・表彰式、講演会を開催しました。

表彰式では、新たにデジタル同報系防災行政無線を整備した宮古島市と非常通信訓練に積極的に取り組まれた多良間村に対して表彰状を手交するとともに、海底ケーブルの敷設に貢献した沖縄セルラー電話株式会社に対する中央非常通信協議会の表彰を報告しました。

また、講演会では、沖縄ケーブルネットワーク（株）（講師：粟井取締役）によるローカル5Gシステムを活用した災害時におけるテレビ放送の応急復旧に対する実証事業への取り組み、また、総務省（講師：木村重要無線室長）による災害時における情報伝達手段の確保の取り組みについて講演があり、質疑も踏まえて理解を深めました。

当協議会では、引き続き、通信ルートの継続的な見直しと定期的な訓練の実施など通信確保の取り組みを進めて参ります。



非常通信協議会総会の模様

固定系無線局の一斉再免許

～令和4年12月1日付け再免許
6月1日から申請受付中～

令和4年11月30日を免許の有効期間とする固定系無線局の再免許申請書の受け付けを6月1日から開始しています。

免許の有効期間が満了する3箇月前の日の8月31日までに提出する必要がありますのでお忘れなく早めの提出をよろしくお願ひします。

◆ 令和4年度電波利用環境保護周知啓発強化期間の実施

総務省沖縄総合通信事務所では、「守ろうよ！電波は大切なライフライン」をキャッチフレーズに、6月1日から6月10日までの10日間を「電波利用環境保護周知啓発強化期間」とし、電波利用環境の保護に関する周知・啓発活動を集中的・重点的に実施しました。

期間中には、電波利用のルール的重要性を県民の皆さまに知っていただくため、ラジオCM、本島・離島の新聞や市町村が発行する広報誌への広報記事の掲載、タクシー車両への車体シール広告や主要な漁業協同組合での横断幕の掲出、関係機関のご協力によるポスター、リーフレットの掲示、電波監視車両による巡回広報などを展開しました。

また、6月を「不法無線局取締り強化期間」とし、不法アマチュア局及び不法船舶無線局の調査を集中的に実施し、違法に運用している無線局に注意・警告、電波監視システムによる不法及び違反無線局の出現状況の把握など対策を強化しました。

今後も、引き続き良好な電波利用環境の整備を推進して参ります。



令和4年度電波利用環境保護周知啓発ポスター

【お問い合わせ】

総務省沖縄総合通信事務所監視調査課

TEL: 098-865-2308又は2309



電波利用環境保護周知啓発強化期間における周知啓発の様相
(左:漁業協同組合への横断幕掲出 右:車両による周知啓発)

(公財)日本無線協会 沖縄支部

令和4年度下半期の無線従事者国家試験等日程

1 国家試験(一般試験)

- ・9月12日～16日 …… 第一～第三級総合無線通信士及び第一～第三級海上無線通信士
- ・10月18日～20日 …… 特殊無線技士
- ・12月3日 …… 第一級アマチュア無線技士
- ・12月4日 …… 第二級アマチュア無線技士
- ・1月16日～19日 …… 第一級陸上無線技術士
- ・1月20日～21日 …… 第二級陸上無線技術士
- ・2月3日～5日 …… 特殊無線技士
- ・2月23日 …… 第四級海上無線通信士
- ・2月24日 …… 航空無線通信士
- ・3月13日～17日 …… 第一～第三級総合無線通信士及び第一～第三級海上無線通信士

※無線従事者国家試験の受付期間は、試験実施の2か月前の月(1日～20日まで)

2 CBT(コンピューター利用試験)の実施

当協会では、CBT方式による試験を令和4年4月から第二級陸上特殊無線技士、第三級陸上特殊無線技士及び第三級アマチュア無線技士、第四アマチュア無線技士の4資格を実施していますが、本年9月の受付から新たに第二級海上特殊無線技士及び第三級海上特殊無線技士の2資格を追加して実施します。なお、2資格については、令和4年度は一般試験(マークシート方式)も従来とおり実施します。

3 主任無線従事者講習

- ・令和4年10月12日
- ・令和5年2月16日

「無線従事者 国家試験、主任講習、養成課程、認定講習課程、認定新規訓練」
(公財)日本無線協会沖縄支部 【総務大臣 指定試験機関、指定講習機関】
 〒900-0027 那覇市山下町18-26 山下乡街地住宅2階A-201 電話:098-840-1816

※詳細は(公財)日本無線協会のホームページを参照願います。

(一財)日本アマチュア無線振興協会 (JARD)

アマチュア無線技士養成課程講習会について

—アマチュア無線技士の国家資格をとろう—

アマチュア無線技士養成課程講習会

総務省認定の養成課程講習会

コース & 料金

| コース | 講習期間 | 授業時間 | 受講料等 |
|------------------------|------|---------------------|----------------------------------|
| これから始める方には 第四級標準コース | 2日間 | 法 規 6時間 無線工学 4時間 | 一 般 23,150円 18歳以下 9,850円 |
| ステップアップ! 第三級短縮コース | 1日間 | 法 規 4時間 無線工学 2時間 | 一 般 12,950円 ※受講いただくには条件があります。 |

沖縄管内では、株式会社沖縄電子で第四級標準コース、第三級短縮コースを実施します。
 日程等の詳しいお問い合わせは、沖 縄 電 子 : 〒901-2223 宜野湾市大山 3-3-9 ☎ 098-898-2358

3 アマ e ラーニング 明日※からはじめられる

※お申込み・ご入金翌営業日にeラーニングのIDとパスワードをメールでお届けしますので、その日から学習をはじめられます。別途、冊子の教科書等もお届けします。

eラーニングとは、パソコンとインターネット環境を利用した講習会です。

- 特 徴
- ◇スマホ対応で、通勤・通学・ちょっとした休憩時間に受講できる!
 - ◇eラーニングなら離島など講習会の少ない地域の方も自宅で受講できる!
 - ◇修了試験は、全国約300カ所のCBTテストセンターで受験できる!
(沖縄管内では、那覇市、沖縄市、宮古島市、石垣市で受験できます)



常時
募集中

第三級アマチュア無線技士 eラーニング標準コース <総務省認定講習会>

募集時期: 常時募集
 講習時間: 法規 10 時間・無線工学 6 時間

※受講にあたってはパソコンとインターネットの接続が必要で、スマホやタブレットのみでも受講できます。

「4アマ」または「修了試験結果通知書」をお持ちの方は
受講料等 12,950 円
 (無線従事者免許申請手数料を含む)
 ※無資格からの受講料等は 27,250 円

- ◎お申込みはこちらの URL から https://jard.or.jp/eln-center/3rd-class/3rd-class_news.html
- ◎問い合わせ先 一般財団法人 日本アマチュア無線振興協会 (JARD)
 eラーニング事業センター TEL: 03-3910-7253

おきなわ TOWER Office

復帰 50 年と集中無線基地局

専務理事 山城 康 貞

集中無線基地局は、復帰直前の昭和46年11月にサービスを開始し、県内各企業の社会経済活動に大きな役割を果たしております。

当法人の設立と集中無線基地局建設の経緯は、復帰を控えた沖縄で経済活動が急速に伸展する中、鉄軌道の整備されていない環境での物資輸送等が車両輸送に頼っていたため、電気、ガス、運送、警備、空港関係者が業務の効率化を図るため、集中基地局の建設について、昭和44年から検討を始めました。昭和45年11月、琉球商工会議所副会頭、琉球政府通産局長、宇宙開発事業団沖縄電波追跡所長が発起人となって、初代会長に宮里辰彦琉球商工会議所副会頭、副会長に湧川善三郎沖縄瓦斯社長、安富祖忠二専務理事が就任し、社団法人沖縄移動無線センターを設立、翌年、昭和46年11月、那覇市久茂地在の国場ビルで集中無線基地局を開局し、基地局4局、移動局52局でスタートしました。

復帰後、沖縄県内では、移動無線の利用が一段と急増し、沖縄本島中南部地域のサービスエリアを拡大するため、昭和61年12月、現在の南風原町新川にアンテナ鉄塔を移転し、平成12年には、18団体が所属し、1万472局の陸上移動局が利用しました。しかし、この20年の間に電波利用のデジタル化や情報通信技術の発展で、移動通信が多様化し、自営無線利用が減少したため、放送、防災、海上関係無線局など全ての無線局へ施設の利用を拡大し、平成29年6月1日、法人名称を「沖縄総合無線センター」に変更、また、集中無線基地局の名称を「おきなわTOWER」と商標登録しました。

移動通信のデジタル化が進み音声通信からデータ、画像伝送など情報通信機器が多機能



化しており、タクシーの配車業務は、アプリ配車などにより自動化が進み、新たな配車システムの構築を検討しているところです。今後とも電波利用を促進し、施設整備の充実に取り組んでまいります。

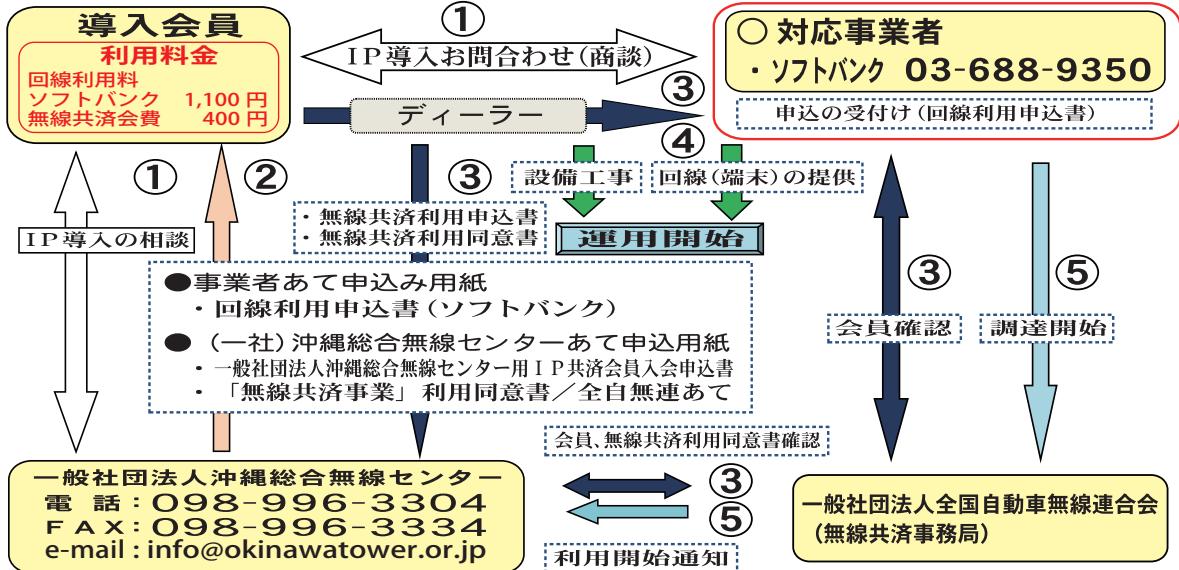
復帰前の電波の許認可権限は、琉球列島米国民政府（United States Civil Administration of the Ryukyu Islands）（略称 USCAR）にあり、米国民政府統治の厳しい環境下で、当法人設立と集中無線基地局の建設に携わった先人のご功績をたたえ、また、ご指導を賜った琉球政府、沖縄郵政管理事務所、沖縄総合通信事務所の関係者に心から感謝を申し上げます。



おきなわ TOWER Office

(一社) 沖縄総合無線センター無線共済利用手続きフロー

凡例：◀①お問合わせ、商談 ▶②申込用紙のお届け ▶③申込み手続き ▶④設備工事、回線の提供 ▶⑤調達開始



全自無連IP無線共済事業

デジタル自営無線の機器更新やIP無線の契約更新時にご検討下さい

- ◇通信料金が低額で大幅なコスト軽減、効率的なデータ配車
- ◇出先配車・営業所・郊外・離島配車業務の統合化を実現
- ◇兼業事業(タクシー事業以外)にも利用できます

賛助会員

HFS 株式会社HFシステム

執行役員 沖縄支店長
波平 三雄

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目1-1
パレットくもじ9階
TEL：098-988-0835
MAIL：m-namihira@hf-sys.com

Panasonic

沖縄パナソニック特機株式会社

代表取締役社長 玉山 憲是

本社 那覇市西 2-15-1 TEL:098-868-0131
中部営業所 沖縄市美原 2-25-11 TEL:098-939-3891

電気・空調・電気通信工事

第一工業株式会社

代表取締役社長 上里 幸春

沖縄市美原 3-18-13
TEL:098-934-9801

無線システムのパイオニア 新潟通信機株式会社

本社/ソリューション部

☎ 025-282-1860

担当拠点/東京支店

☎ 042-590-7260

IP無線機のご用命は、お気軽にお問合せ下さい。

西菱電機(株)

◎情報通信営業部 IP無線機取扱担当

☎ 06-4797-7610

Fax 06-4797-7635

業務用無線通信機器・IP無線の専門店

(有)電通工

◎無線機器の設置・工事等ご相談に応じます。

☎ 098-933-9776

Fax 098-933-6296

アンテナ・鉄塔のスペシャリスト

電気興業(株)

沖縄営業所
浦添市前田 2-1-11
☎ (098) 877-9002

沖縄県知事許可(搬-19) 第9285号
電気工事・電気通信工事
無線局登録点検事業者 沖二第0017号

KDS 有限 興発電子産業

代表取締役社長 玉城 正利
〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇字地泊99番地
マサミンビル 202
TEL (098) 897-4683
FAX (098) 897-4582
携帯 080-1788-1334
E-mail:kds_tamaki@m3.dion.ne.jp

各種無線システム販売、施工、保守

株式会社 興洋電子

代表取締役 多良間 洋二

本社/沖縄県那覇市字安謝 638 TEL:(098) 863-5003
営業部/沖縄県与那原町東浜 81番 2 TEL:(098) 946-9801

DELTA

電気設備・通信設備
防災無線・監視カメラ

デルタ電気工業株式会社

沖縄県宜野湾市我如古 2-36-15
TEL 098-897-0513 FAX 098-898-6561

SHARP

沖縄シャープ電機株式会社

〒900-0002 那覇市曙 2-10-1 TEL:098-862-2231

富士電機グループ特約店
メタウォーター(株)特約店
ダイキン空調機特約店

株式会社 シンテック

Intertek

代表取締役 新里 順一

本社 〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅 2丁目 4番 51号
TEL 098-867-1111 FAX 098-868-9616
九州営業所 〒802-0073 北九州市小倉北区貝島町 13番 9号
TEL 093-923-1111 FAX 093-922-3455
E-mail:shinzato-jyunichi@shintec-okinawa.co.jp

おきなわTOWER 利用料金及びサービスエリア

おきなわTOWER

利用料金

◎入会金(正会員):10万円
※正会員は不要(個別利用契約)

◎会費(プラットフォーム利用料金)

Aプラットフォーム 55,000円
Bプラットフォーム 50,000円
Cプラットフォーム 45,000円
Dプラットフォーム 35,000円

◎鉄塔共益費 プラット利用料金の7%
※鉄塔保守及び点検

◎無線室 3,500円/㎡
◎局舎共益費 20,000円(一律)
※局舎・空調電気料及び保守、局舎警備
非常用発電機保守、局舎建物・構内設備保守

※**非常用発電機(100KVA) ※継続運転120h**

◎無線設備電気料金(個別メータ)
個別メータ以外 1,900/1ch

◎専用回線(個別)

GL:148m

一般社団法人 沖縄総合無線センター

SCPCデジタル無線400MHz帯エリア図

| | |
|----------------------|--------------------------|
| 実例年月 | 平成21年8月 |
| デジタル車載用無線機 | EF-3257 f:467.4375MHz 5W |
| 基地局送受信中継(海抜高:181.5m) | HG-4001 5.15dB |
| 基地局受信空中線(海抜高:195.9m) | SV-16-400F |
| 移動局空中線(地上高:2m) | ホイップアンテナ 4.15dB |

緑色 概ね良好な通話ができる

黄色 場所を選べば通話ができる

赤色 ほとんど通話ができない

SERVICE AREA

編集後記

本土復帰から50年

復帰とともに米国民政府から電波利用が解放され、また、経済活動が活発になったことで、移動局が急増し、当センターの設立と集中無線基地局の建設に至りました。

この50年の間にモノレールの開業、道路、港湾、通信などのインフラ設備が整備され、返還された一部の米軍基地跡地は商業都市となり、経済効果を生み出しています。しかし、米軍基地は、今なお本島面積の15%を占め、主力産業の観光関連事業の発展を妨げています。

さて、青い空、青い海が眩しい沖縄観光シーズンとなりました。6月29日、沖縄へのクルーズ船の寄港が2年4ヶ月ぶりに再開しました。減便していた航空路線もコロナ前に戻りつつあり、県外からの観光客も徐々に増えています。コロナ感染が未だに収束していない中で不安ですが、タクシー事業の景気回復に期待しています。

山城 長嶺

